

## 研究課題名「膵癌早期発見のための新規スコアリングシステムの有用性に関する前向き観察研究」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

本研究の対象者は研究実施承認日から2024年6月の間に名古屋大学医学部附属病院にて膵癌の危険因子を持ち、本研究に参加の同意をされた方です。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：膵癌になり得る危険因子を持つ患者様に対して患者様の背景因子から算出されたスコアリングシステムを用いることで膵癌発見における有用性および妥当性を検討することです。

研究方法：膵臓の精密検査を受けるにあたり膵癌になりうる危険因子(膵癌の家族歴、飲酒・喫煙の有無、腹痛などの症状、過去の病気(糖尿病、膵炎)、膵嚢胞、血液検査異常(膵酵素、肝機能、腫瘍マーカー)を確認し、これをもとに患者様がどのくらい膵癌になる危険があるかをスコアリングシステムを用いて計算をします。その後に精密検査を行い、実際に膵癌が存在するかを確認し、このスコアリングシステムの妥当性を検討します。

研究期間：実施承認日 ～ (西暦) 2024年9月30日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、生年月日、イニシャル、血液検査結果、画像検査結果、病理検体番号等

### 4. 外部への試料・情報の提供

採取した情報は匿名化を行い、特定の関係者以外がアクセスできない状態で研究代表者に対して電子的配信で提供を行います。なお匿名化した場合の対応表は本学の研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

研究責任者：大分三愛メディカルセンター 消化器内科 佐上 亮太

研究参加機関と各施設の研究責任者：

尾道総合病院 消化器内科 花田 敬士 清水 晃典  
大分大学医学部附属病院 消化器内科 村上 和成, 岡本 和久  
岡波総合病院 消化器内科 今井 元  
川崎医科大学附属病院 肝胆膵内科 吉田 浩司  
九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学 藤森 尚  
島根大学医学部附属病院先端がん治療センター 消化器内科学 森山 一郎  
福岡大学筑紫病院 消化器内科 植木 敏晴, 永山 林太郎  
南和歌山医療センター 消化器内科 木下 幾晴, 木下 真樹子  
岸和田徳洲会病院 消化器内科 滝原 浩守  
国立国際医療研究センター国府台病院 消化器内科 関根 一智, 伊藤 光一  
東京女子医科大学病院 消化器内科 高山 敬子  
近畿大学医学部附属病院 消化器内科 竹中 完, 吉田 晃浩  
名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 山雄 健太郎  
三重大学医学部附属病院 消化器内科 山田玲子

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 消化器内科学 病院助教 山雄 健太郎

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65

直通電話番号 (052) 741-2169 FAX 番号 (052) 744-2178

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科学 病院助教 山雄 健太郎

研究代表者：大分三愛メディカルセンター 消化器内科 佐上 亮太

[ここに入力]